

## 新入生オリエンテーションの開催

2012年4月に、「文部科学省・日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業」の留学生として迎え入れた新入生を対象として、新入生オリエンテーションを開催しました。このオリエンテーションは、留学生が今後2年間で履修する授業の説明や、入学後の各種提出書類の作成サポートなど、日本に来て間もない留学生がスムーズに本学の学生生活に入れるようにすることを目的としています。

今回迎え入れた留学生は、韓国3名、中国1名の合計4名です。昨年10月に入学した留学生13名(中国12名、韓国1名)とあわせると、全員で17名となります。

はじめに、本プログラム代表の岡安章夫海洋科学技術研究科長より、新入生への歓迎と今後の活躍への期待の言葉で始まり、新入生は真剣な表情で聞き入っていました。日本語補講については、担当の大島弥生准教授より各補講内容の説明とともに、留学生1人1人と直接会話し、現時点での日本語レベルを確認しました。



オリエンテーションの様子



日本語補講説明する大島弥生准教授(右側)

提出書類の作成では、韓国語担当の金 CD と中国語担当の朴 CD がそれぞれ留学生をサポートし、提出書類の作成を完了させました。



サポートする金 CD(中央)



サポートする朴 CD(中央)